社会福祉法人　新光会　グループホーム　ふるさと

目標達成計画

作成日：　平成　26　年　3月　31日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		施設行事は、多いが個別支援的なものが少ないので担当制を活かしそれぞれ利用者にあった、個別支援を行う。	利用者別個別支援や、生活リハビリの計画を毎月たて、利用者の要望を聞きとり支援に結び付ける	・買い物訓練・身体リハビリ・	6ヶ月
2		現在外部で研修等が行われているが、職員の質の向上をめざすには、情報に敏感になり、いろいろな所の研修に参加する事。	職員1人3か所の外部研修に参加する。	・研修の情報収集　　・職員へ外部研修への案内 ・受講後講習会を開き全職員と共有する。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注）項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。